

# 確定申告会場における対応

- 着座で相談が可能な個別相談コーナーでは、特に配慮が必要な高齢者や四肢に障害のある方など、身体が不自由な来場者が安心して申告に関する相談ができるよう、プライバシーに配慮しつつ職員が個別に対応。
- 例えば、視覚に障害がある方については、職員が金額を読み上げて意思疎通を図ることや、聴覚に障害がある方については筆談により対応するなど、状況に応じて丁寧に対応。
- また、会場により、具合が悪くなった方などのための休憩スペースや、ベビーケアスペース（授乳室）を確保。



- ・ 着座で相談可能な個別コーナーに案内
- ・ 来場者の個別事情に応じて丁寧に対応

# 税務署庁舎における対応

- 税務署においては、高齢者や障がいのある方の利用を考慮して、従前より、エレベーターやスロープ、車いす対応トイレの設置など、バリアフリー施設の整備を進めている。
  - － 車いすの方やお年寄りの上層階への移動のため、エレベーターを設置。
  - － エレベーターは、7割の庁舎に設置しており、設置されていない税務署については、1階に職員呼び出し用の電話を置いて案内するなど個別に対応。



エレベーター